

学校便り 3月号

かけはし

薩摩川内市立里小学校 薩摩川内市里町里 1601 TEL 09969-3-2008 里周辺海水温
発行 令和6年3月15日 責任者 校長 永野 俊也 19℃(3/10)

学校 HP



学校ブログ



花は咲く

校長 永野 俊也

真っ白な雪道に、春風香る
私は なつかしい あの街を思い出す
叶えたい 夢もあった
変わりたい 自分もいた
今はただ懐かしい あの人を思い出す

一足先に里中学校の先輩たちが卒業式を迎え、島立ちを待つばかりとなりました。それぞれの進路に向かい、今は希望にあふれつつも、家族や一緒に学んできた友人たちとの別れに、寂しさを感じるとともに、ちょっぴりの不安も感じているのではないのでしょうか。

小学校でも卒業式が近づき、6年生の教室からはレミオロメンの「3月9日」の歌声が聞こえるようになりました。

もともと「3月9日」は、メンバー3人の共通の友人が「3月9日“サンキュー”の日に結婚するんだ。」との話を聞き、二人の幸せを願って書かれたラブソングです。それが曲の最後のフレーズ

**瞳を閉じればあなたが まぶたの裏にいて
どれほど強くなれたでしょう あなたにとって私もそうでありたい**

卒業に際し離れ離れとなる友人たちへの感謝と変わらぬ友情、そういったイメージと重なり、すっかり卒業ソングとして定着したのだと思います。またこの季節、今年は能登半島地震から始まったこともあり、3.11 東日本大震災の復興支援ソングとして生まれた「花は咲く」が心にしみて聞こえます。作詞者・作曲者お二人とも宮城県出身の方です。

「私たちが聞けるのは、生き残った人の話で、亡くなった方の無念さなどは想像することしかできない…」作詞の岩井俊二さんは、そういった思い

夜空の向こうの 朝の気配に
私はなつかしい あの日々を思い出す
傷ついて 傷つけて
報われず ないたりして
今はただ愛おしい
あの人を思い出す

いに後押しをされて詞を書かれたそうです。お気づきと思いますが、一方作曲の菅野よう子さんは、「自分を出来る限り消し、音楽が聴く人の気持ちを載せることのできる透明な器であるようにする」そう心がけ、1週間ほどかけて、音楽家としての下心や技巧を落としていったそうです。そして1月のある晴れた日、「いま、生まれていいよ」と歌詞に導かれるまま、まるで心の中にいた4歳の自分が一気に曲を書いたと綴っています。

歌手としてまた時には指揮者としてこの曲をかつて演奏してきました。作詞者や作曲者の思いを知ると、演奏家として抱く曲への感情、思いといったものが余分なものに思えて、聴かれる方へテキストやメロディーがスッと入りそれぞれが想い描いてもらえる。そういう演奏を心がけていました。ただこの詞にはどうしても心が揺れてしまい、演奏前に深く息を吐き、心を平衡に保つようにし演奏に臨んでいたように思います。

別れと出会いの季節をこれから迎えていきますが、新たな門出に際し、それぞれが新天地で色とりどりの花を咲かせてくれることを心より願っています。



誰かの想いが見える
誰かと結ばれてる
誰かの未来が見える
悲しみの向こう側に

☆花は 花は 花は咲く
いつか生まれる君に
花は 花は花は咲く
私は何を残しただろう

鹿児島学習定着度調査の結果について

令和6年1月16, 17日 実施
対象学年：5年生（ ）は県差



【結果】 国語 69.5 % (+ 1.0) 社会 55.6 % (- 9.7)
算数 76.3 % (+ 1.7) 理科 67 % (- 8.4) 合計平均 67.1 % (- 3.9)

【状況と分析】

国語、算数が県平均を上回り、社会と理科が下回るという結果です。年度当初の NRT（教研式学力検査）の結果と比較してみると、国語が大きく成長していることがわかります。また、授業の様子も、1学期からするとより積極的に対話活動を行いながら互いに高めあう姿など、成長が見られます。問題を領域別に見てみると、知識・理解と思考・判断・表現がほぼ同じ割合の正答率であること、また無答率がほぼ0%であることなどの特徴が見えます。そのほか今回も目盛りを読んで解答するや、よく比較し記号を選択するなど、比較的やさしい問題を誤る反面、他校が多く間違える問題を正答するなど、今までの里小の傾向と一致する部分も見て取れます。社会・理科に関しては、単元テストなどの通過率では、8割以上得点できていますが、今回言葉を忘れてしまうなど、復習が追いついていない様子が見えてきています。今回の結果をしっかり受け止め、励みとして社会、理科も総復習に入っています。十分力をつけて進級できる見通しです。5年生は自信をもって、これからもしっかりと学習に向き合ってください。

卒業式まで、あとわずか

卒業式がすぐそこまでやってきました。予行練習をはじめ、練習が進む度に、巣立ちの日が近づいていると感じます。コロナが、昨春第5類に移行となり初の卒業式となります。久しぶりに来賓をお招きして、子供たちの門出を盛大に祝うことができそうです。



4月行事



- 5日(金) 入学式準備(新5・6年生のみ)
- 8日(月) 新任式 始業式 入学式(10:30~)
- 9日(火) 知能検査(2・4・6年)
- 9日(火) 幼稚園入園式
- 10日(水) 身体計測・視力・聴力
- 18日(木) かのこゆり号来校
- 18日(木) 全国学力・学習状況調査(6年)
- 22日(月) 学級PTA・PTA総会
- 23日(火) 下校指導週間(~26日)
- 24日(水) 1年生を迎える会



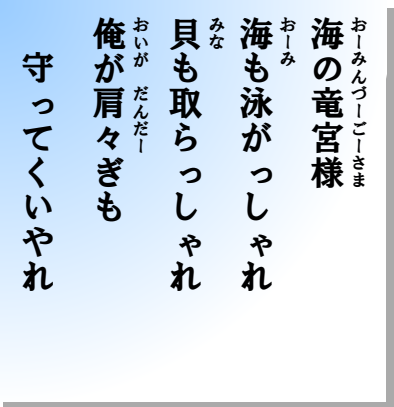
6年生を送る会!

3月1日(金)は、6年生を送る会がありました。会では、1~5年生から6年生への発表がありました。中には長縄やクイズ等、6年生に勝負するものもあり、とても盛り上がりました。6年生からの発表やジェスチャークイズもあり、和やかな雰囲気の中での6年生を送る会となりました。



今月の付録

海神様との関わり 里 磯餅焼き



日本の神様を祀る文化には、神饌（しんせん）と言って、神様にお食事を差し上げておもてなしをして、そのお下がりに参加した人たちでいただく「^{しんじんきょうしよく}神人共食」というものがあります。里の八幡神社に伝わる直会（なおらい）はまさしくそれなのですが、考えてみれば、「磯餅焼き」は、その子供版なのかも知れない？ とふと思いました。

民俗学を勉強する際、特定の地域にだけ残る行事は、その地域の文化と特性を示す貴重なものなのですが、その意味においても「磯餅焼き」はこの甑島で里地域だけにしか伝わっていない行事です。その起源はいつ頃まで遡れるのか、磯餅焼き発祥にはどのような経緯があったのかなど、詳しい情報をお持ちの方は、ぜひ、情報を里小学校までお寄せください。



「磯餅焼き」を少し深堀してみます。まず、伝統の言葉ですが、この文言は主体が子供であることがわかります。また最後の節「俺が肩々ぎも 守ってくいやれ」（私の首のたけまでの深さの海まで守ってください） ちょっと方言の訳に自信はないのですが、この訳の通りだとすれば、子供たちが守られるのは肩が浸かるまでの海で、そこから先は行ってはダメですよ。とのニュアンスが入るのかな??? など、思いました。「磯餅焼き」は、旧暦の1月 16 日に行われていました。旧暦（太陰暦）のよいところは、月齢を基にしているので、この日は大潮となり、学校前の東の浜は潮が引いてちょうどよい海岸となっていたことがわかります。

里小学校は、甑島の小学校で一番海に近い環境にあったこと（浦内小より近い）。八幡神社がすぐ近くにあり神饌の考えが身近であったこと。子供たちが海で事故に遭わないように願う親の気持ちや、1月7日の鬼火たきに続き、まだ正月のお餅が残っているこの時期に、1年に1度、昔は1番の御馳走であった白い餅を、子供たちがいただける機会を作ってあげたいという親や地域の気持ち。そういうものが、この「磯餅焼き」を里に根付かせたのではないかと推測したところです。

時は流れ、現代では食も豊かになり、コンビニに行けばいろいろな食べ物が簡単に手に入る時代となりました。白いお餅も昔ほどの御馳走感は薄れ、「磯餅焼き」も実際に食することはなくなったのですが、地域に伝わる伝統とその精神は、これからも大切に継承していきたいと思います。



補説 ゴジラと伊福部昭の世界

先月号の学校便りでアイヌ神謡集とゴジラを対比させて取り上げました。幼い頃ドキドキしながらゴジラ映画を見ていた世代である私にとって、久しぶりに見るゴジラ映画に感性をいろいろ刺激された感じでした。そこで伊福部先生の作品を改めていろいろ聴いてみました。驚いたのは、次の作品を聴いていた時のことです。

伊福部昭 作曲： ヴァイオリンと管弦楽のための協奏風狂詩曲 その第1楽章 7'20" 前後の管弦楽の強奏する部分です。

「わっ、ゴジラだ！」なんとゴジラのテーマは、ゴジラ最初の映画(1954年)の2年前に発表された純粋な管弦楽曲にその原型を見ることができるのです。また、これも調べている中で初めて知りましたが、スマホから流れると誰もがビビる **緊急地震速報のチャイム** これはNHKが福祉工学の第一人者に作曲を依頼したそうです。その方の名は伊福部達（とおる）伊福部先生の甥にあたる方で、あのチャイムは伊福部先生の代表作「シンフォニア・タブカーラ」（タブカーラは、アイヌの立ち踊りの意味）第3楽章冒頭の和音からできているそうです。達さん曰く、「緊急性を感じさせ、不安や不快を感じさせない」チャイム。脳の深部に響く音として、私たちに生命の危機が迫ることを伝えてくれる身近なチャイムにまで、伊福部先生の音楽が生きているということを知りました。今の時代、ネットを開けば You tube 等で簡単に様々な音楽を聴くことができます。興味がある方は、検索してご視聴されてみてはいかがでしょうか。